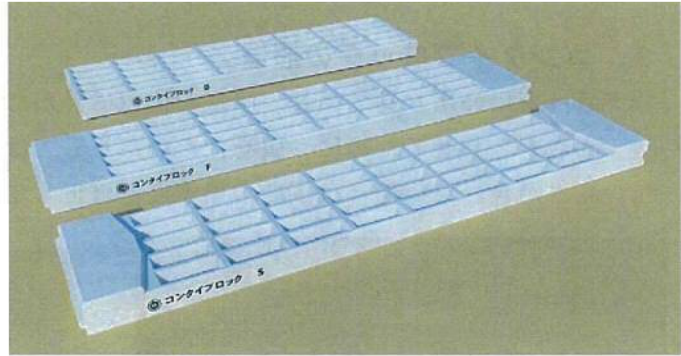


コンタイプブロック®

施工手順



1. 整地

設置する地盤を平坦に転圧整地する。

砕石基礎を施工する場合は、砕石厚さ 150 mm を標準とする。



2. 不陸調整（重要）

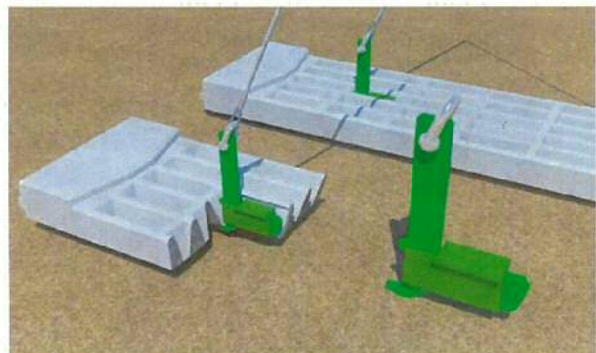
不陸調整は、標準厚さ 3 cm の砂を定規等で平坦に均して設置レベルに仕上げる。

設置床の平面度は、その後の版の据え付け作業の効率に大きな影響を与えるので、十分な平面精度で仕上げ、隣り合った版に高低差が出ないように注意する。



専用吊り具

爪を外向きに、中央の列で左右対象の開口部に掛ける。



3. コンタイブロックの設置

版は専用の吊り具で吊り、所定の位置に静かに吊り下ろして設置する。

高さを合わせるために、版をたたいたりしてはならない。

高さが合わない場合は、砂の平面度を修正して行う。



4. 合わせ部

版の長さ方向や幅方向の合わせ部は、砂をかみ込により高低差が出ないように注意して行う。

その部分の砂に溝を設けて設置すると良い。溝は幅1～3cm 深さ1cm程度で良い。



5. 設置完了

版の設置が完了すれば、駐車が可能となる。



6. 植生工

設置が完了したら、開口部に客土を行い、芝等の植生を行う。



芝を植生した後、目土を施す。



7. 完成



8. 植生の取り替え除去

植生の変更など新しい植生を行う場合、容易に植生が除去できる。

